

白波社参道入り口の烏帽子石 (釜口水門から小田井交差点の旧道)



白波社参道入り口の烏帽子石

岡谷市湊の釜口水門から小田井の交差点までの旧道沿いには、今ではほとんど見られなくなった笠の付いた街灯が残っています。道沿いには和風建築の御屋敷や御蔵、中には住宅に御蔵が抱かれていたような建てぐるみの家屋、それらをつなぐように板塀が続いていて先程の笠付きの街灯と相まって、一層昭和レトロ感を醸し出しています。

道の両側に連ねていた家々が諏訪湖側だけになり、右手に山が近くなってきた頃右手に白波社が見えてきます。名前の通り旧道付近が諏訪湖の波打ち際だったと想像できてしまうような場所にある神

社の参道入り口に烏帽子石という四角い石があります。

四角いのになぜ烏帽子なのかと思うのですが答えは説明板にありました。ある年神主が神事の鞆を白波社の前で刈っていました。しかし、あまりの暑さに烏帽子をこの石の上に置いたところから烏帽子石と呼ばれるようになったとのこと。また、大洪水で流されてきた祠がこの石の上に流れ着き、これを今の白波社の所に移して鎮守としたのがこの白波社の始めであるともあり神社の始まりにかかわる石でもあるようです。

いにはこの他にも御蔵の側面に魚網一式と書かれた小屋など興味を惹かれるものがありました。つい立ち止まりたくなる通りです。

― 随時掲載

詳しい場所などの問い合わせは諏訪塾事務局(電話070・8323・2107)へ。



今回の筆者

渡邊考洋さん



- ・ ぶらり諏訪塾の冊子は 諏訪市観光案内所
- ・ (JR上諏訪駅内)
- ・ れすとらん割烹いずみ屋 (諏訪市諏訪)
- ・ 書店「言事堂」 (諏訪市末広)
- ・ すわ大昔情報センター (諏訪市博物館内)
- ・ 諏訪書店 (通販のみ) 57・0997
- ・ 柏屋カフェ&ギャラリー (諏訪市中洲神宮寺) 販売中です。